

県産品の販路回復・開拓

■流通の課題に挑む

- ①取扱いの定番化に向けた小売店等への県産農林水産物等販売コーナーの設置・拡大
- ②首都圏等での米、牛肉、GAP産品や旬の農産物などを扱う「ふくしまプライドフェア」の実施
- ③オンラインストア（楽天、Amazon、Yahoo!）における販売促進キャンペーンの拡大
- ④農林水産物等の流通実態調査結果を踏まえた効果的な取組の実施

■消費拡大へ向けた課題に挑む

- ⑤思いを込めたテレビCM等各種メディアを活用した県産農産物の魅力と安全性の発信
- ⑥大型量販店や生産者団体等と連携したより消費者へ届くトップセールスの実施
- ⑦都内飲食店等と連携した県産農産物コラボ商品開発によるインバウンド観光客への販売促進
- ⑧「ふくしまの今を語る人」派遣や消費者招聘ツアーの実施による県外消費者への直接的発信

■ブランド力の強化に挑む

- ⑨農産物のイメージ向上に向けた本県産のイメージを塗り替えるパッケージモデルへの取組支援
- ⑩「売れるデザイン」による販売促進や「ふくしまベストデザインコンペティション」の実施
- ⑪「醸造王国ふくしま」のブランド確立に向けた海外プロモーションや県内外での「酒まつり」の開催
- ⑫6次化商品共通ブランド「ふくしま満天堂」による商品改良・開発やブランディングの強化
- ⑬HACCPに放射性物質管理を組み合わせた「ふくしま食品衛生管理モデル」の導入普及
- ⑭第三者認証GAP等の取得拡大と東京オリンピック・パラリンピックへの食材供給に向けたPR
- ⑮水産エコラベルの認証支援と認証水産物等の販売コーナー設置やフェア開催による販路確保

■輸出拡大に挑む

- ⑯輸出戦略に基づく「ふくしま」ブランドの認知度向上と輸出拡大に向けた取組実施
- ⑰規制解除に向けた積極的な働きかけと輸出拡大に向けた展示会出展や関係者招へい

「復興の現状・取組」「食や観光の魅力」

「感謝」「県民の思い・努力」

「魅力(自薦)+応援(他薦)+評価(事実)」

国内外への正確な情報発信

■ふくしまの「新しいイメージ」の発信に挑む

- ①本県へ思いを寄せる全国展開企業との連携プロジェクトによるコラボレーション企画の展開
- ②首都圏の商業施設等における県内関係者が一体となったオールふくしまプロモーションの実施
- ③全国紙やSNS、斬新な動画等を活用した「知るほどたのしい、ふくしま」の発信

■関心度向上に向けた情報発信の拡大に挑む

- ④ふくしまの今を全国各地で直接伝えるチャレンジふくしまフォーラムの開催
- ⑤本県の復興のシンボルである「Vレレッジ」を活用した復興状況の発信及び交流促進
- ⑥オリンピック聖火リレー及び野球・ソフトボール競技開催に向けた関連事業を通じた県外への発信
- ⑦福島イノベーション・コースト構想の推進に向けた戦略的かつ効果的な情報発信
- ⑧FICCオートキャンプ世界大会等の全国・世界規模のイベントでの本県の正確な情報発信
- ⑨主要国際会議等でのPRや駐日外交団等の県内視察等による国外向け情報発信の強化
- ⑩アーカイブ拠点施設整備の推進、機運醸成のためのフォーラムや資料展示会の実施

市町村との連携

- ①海外からの観光誘客及び受入に向けた広域的な取組への支援
- ②各地方振興局との連携によるサービスエリアや道の駅などでの観光・県産品の魅力発信
- ③県内の道の駅等における県と市町村等が一体となった風評払拭・風化防止イベントの実施
- ④東北絆まつりなど各種大規模イベントにおける本県の魅力と復興の現状の発信

観光誘客の促進

■国内からの誘客増に挑む

- ①「福が満開、福のしま。」ふくしま秋・冬観光キャンペーン2019の実施（JRとの連携）
- ②ふくしまの食・日本酒や歴史、秋・冬の絶景、花、登山など様々なテーマによる誘客促進
- ③「本県ゆかりのウルトラマン・特撮」や「ふくしま尾瀬」、「只見線」など幅広い資源を活かしたPR
- ④人気ポケモンを活用したイベントや広域周遊企画の実施

■ホープツーリズムの確立に挑む

- ⑤モニターツアーを始めとするツアー催行を通じたプログラムの磨き上げ
- ⑥アーカイブ拠点施設等と連携した企業向け研修プログラムの構築

■インバウンド誘客増に挑む

- ⑦食と観光を融合したふくしまの魅力発信による誘客
- ⑧ダイヤモンドルート動画を活用した発信及び「サマライ」「スポーツ」などテーマ別誘客策の展開
- ⑨東京オリパラに向けた受入環境整備やナイトカルチャーコンテンツの開発
- ⑩外航クルーズ船の誘致活動及び乗客向け広域観光周遊ルートの構築
- ⑪台湾定期チャーター便など国際チャーター便の運航促進

教育旅行の回復

■教育旅行の回復に挑む

- ①首都圏の教育委員会等に対する意向調査結果を踏まえた効果的な誘致キャラバンの実施
- ②福島ならではの学習プログラムの磨き上げや教育関係者対象のモニターツアーの実施
- ③歴史や自然学習等とホープツーリズムを結びつけたモデルルートの作成

震災から現在までの「経過」「変化」、「情報のアップデート」「正確な情報」

「斬新さ」と「繊細さ」の両立

「共感と応援の輪」及び「共働」の拡大

■全国の企業・団体、自治体等との連携強化を更に進める

- ①鉄道中吊り広告や広報誌への記事掲載など九都県市等と連携した情報発信の強化
- ②各県外事務所による企業への訪問活動や説明会の開催等による企業からの応援活動の促進
- ③本県へ関心を寄せる企業・大学等との「ご縁」を深める視察ツアー・交流会や訪問活動の実施
- ④「もっと知って ふくしま！」等の動画の全国への配信協力（企業所有の商業施設、自治体庁舎等）
- ⑤関西や海外の大学との連携による若年層への理解促進と共感の輪の拡大

■共感・共鳴から共働への流れを更に進める

- ⑥ふくしま大交流フェスタの開催やふくしまファンクラブによる情報発信による交流促進
- ⑦「30歳の同窓会」の開催などによる移住促進施策の推進
- ⑧浜通り市町村をはじめとした本県の復興状況の分かりやすいPRによる企業立地の促進
- ⑨本県を応援する企業・団体等の一体となった県公式イメージポスターの掲出活動の拡大

国との連携

- ①流通実態調査の結果に基づく小売・流通事業者への説明や情報提供の実施
- ②国や国関係機関による国内外への情報発信（風評払拭イベント、国際会議など）
- ③輸入規制の緩和・撤廃に向けた外交ルート等による諸外国への働き掛け
- ④「ふくしまグリーン復興構想（仮称）」に基づく環境省と連携した本県自然公園の魅力発信と創出

土台となる取組（徹底した安全・安心の確保／正確な情報発信）

放射線に関するリスクコミュニケーション（正確な情報・知識の普及）

①県民を対象とした食と放射能に関する説明会の開催

②県内の小・中学校における放射線教育の充実

③理解促進のためのパンフレット等を活用した県内外イベント等での発信強化

環境回復の取組

除染後のモニタリング

廃炉・汚染水対策

空間線量測定

徹底した食品の検査

農林水産物のモニタリング

米の全量全袋検査

肉牛の全頭検査

自家消費野菜の検査